

株式会社群馬銀行との「ぐんま医工連携活性化ファンド」の設立について

株式会社地域経済活性化支援機構(以下「機構」という。)は、株式会社群馬銀行との間において、群馬県を中心とする地域を対象に、医療産業の振興に資する製造業を中心とした中堅・中小企業などの事業者への支援を目的とする「ぐんま医工連携活性化投資事業有限責任組合(ぐんま医工連携活性化ファンド)」を、REVIC キャピタル株式会社およびぐんぎんリース株式会社を無限責任組合員として、本日設立しましたのでお知らせいたします。

群馬県では、平成 25 年9月に「群馬がん治療技術地域活性化総合特区」に認定されるなど、製造業の医療展開を軸とする新たな産業育成が推進されており、特に群馬大学の重粒子線治療を中核とした「がん医療産業拠点」の形成、自動車産業を核とする県内産業の医療産業への産業展開、さらには医療連携・医療ツーリズムなどの基盤整備等に対して、県内外からの関心が高まっています。

この医工連携の推進による医療産業活性化のため、機構は、株式会社群馬銀行とともに、本ファンドを通して事業者の成長に必要なリスクマネーを提供し、また人材面においても医工連携の活性化を支援することで、地域医療関連産業における「産(産業)・学(大学)・官(自治体・国)・金(金融機関)」の構築による、地域経済の活性化に資する新たな医療関連産業のモデルケースを構築したいと考えております。

なお、本ファンドは、平成 26 年 10 月 14 日に施行された株式会社地域経済活性化支援機構法の一部改正に伴い、新規業務として開始された「特定組合出資業務(ファンド出資業務)※1」を活用した全国初のファンドです。

また本ファンドについては、平成 27 年4月を目途に、群馬県内の各金融機関を対象として組合への追加加入の募集を行っていく予定です。

※1 特定組合出資業務(ファンド出資業務):機構が事業再生・地域活性化ファンドに対し、有限責任組合員(LP)として出資を行うもの。

本ファンドの概要は以下の通りです。

名称	ぐんま医工連携活性化投資事業有限責任組合
設立時ファンド金額	6億円
設立時組合員構成	(株)群馬銀行 (株)地域経済活性化支援機構 ぐんぎんリース(株) REVIC キャピタル(株)
設立日	平成 26 年 11 月 17 日
存続期間	約7年間
業務運営者	ぐんぎんリース(株)、REVIC キャピタル(株)

以 上

<お問い合わせ・ご相談の連絡先>

地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 9 階

代表：TEL 03-6266-0310

地域活性化オフィス：TEL 03-6266-0380